

調査の概要

1．調査の方法と内容

各都道府県並びに政令都市教育委員会、各都道府県私立学校担当箇所、所管する高等学校の海外修学旅行並びに修学旅行以外の海外研修の実施状況等について調査を依頼し、以下のとおりまとめた。

なお、東京都（私立）・福岡県（私立）の実施状況については本協会の独自調査によった。愛知県の私立学校に関しては、愛知県私立中学高等学校協会の協力を得た。

- (1) 調査の期日 平成23年5月1日現在
- (2) 調査対象 各都道府県並びに政令都市教育委員会、各都道府県私立学校所管部署
- (3) 調査内容
 - イ．平成22年度海外修学旅行の実施校数、参加生徒数、実施時期、日数、旅行費用、訪問国
 - ロ．平成22年度海外研修の実施校数、研修内容、研修先国、参加生徒数、実施時期
 - ハ．平成22年度国内航空機利用修学旅行の実施状況
 - ニ．平成22年度国内修学旅行方面別実施状況
 - ホ．平成23年度修学旅行の実施基準

2．集計及び区分け等

- データは各都道府県並びに政令指定都市教育委員会、各道府県私立学校所管部署からのデータを集計し、一部本協会の調査データを加えた。
- 海外修学旅行・海外研修とも都道府県の実施校数・参加生徒数は出国数をベースとし、クラス別・班別及び課程別での実施を件数表示とした。また複数方面にまたがる場合、国別集計では延べ数でカウントした。
- 訪問国は、旅行という観点から大陸区分によったが、グアム・サイパン島は北アメリカに、パラオ・マーシャル諸島はオセアニアに区分した。
- 海外研修は学校が主催する3ヶ月未満の語学研修、ホームステイ、教科の特性を生かした実習・研修、姉妹校交流等をまとめ、研修内容の区分は本協会独自の仕訳によった。
- 国内方面別実施状況は、クラス別・班別及び課程別での実施や複数方面にまたがる場合も1校として集計のため、設置校数・生徒数と一致しない。
中学校は県によってデータ把握が困難なため参考数値として集計した。

3．平成22年度全国高等学校の概要

- 学校数は5,101校（本校5,003校、分校98校）で、前年度より66校減少している。
 - ・ 公立の学校数は3,780校で、前年度より66校減少している。
 - ・ 私立の学校数は1,321校で前年度と同数である。
- 生徒数は336万8千人で前年度より2万1千人増加している。
修学旅行対象学年（全日制2年，定時制3・4年，専科）の生徒数は、111万人で前年度より8千8百人減少している。

（資料：平成22年度文部科学省学校基本調査）

調査結果の概要

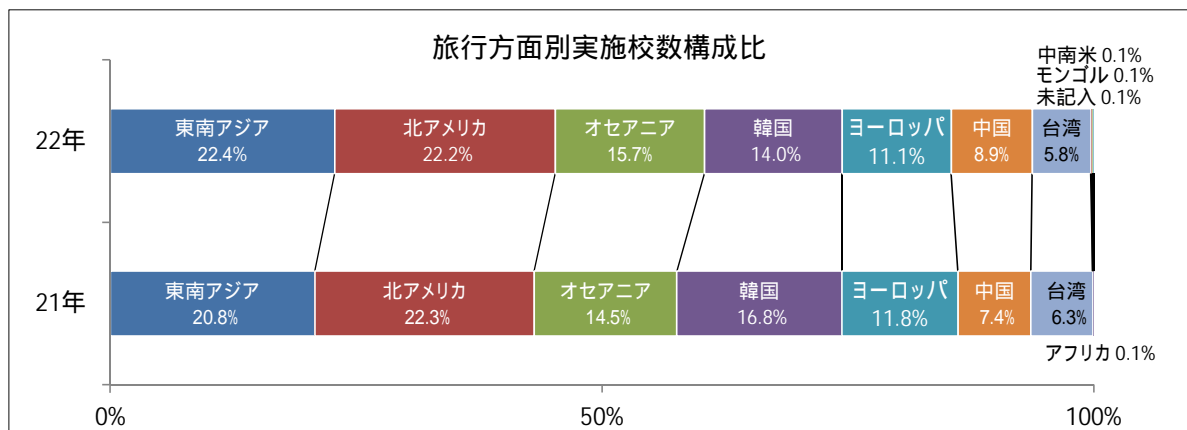
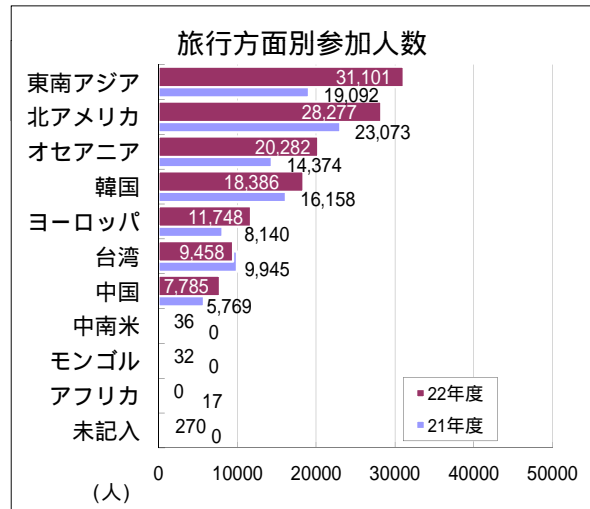
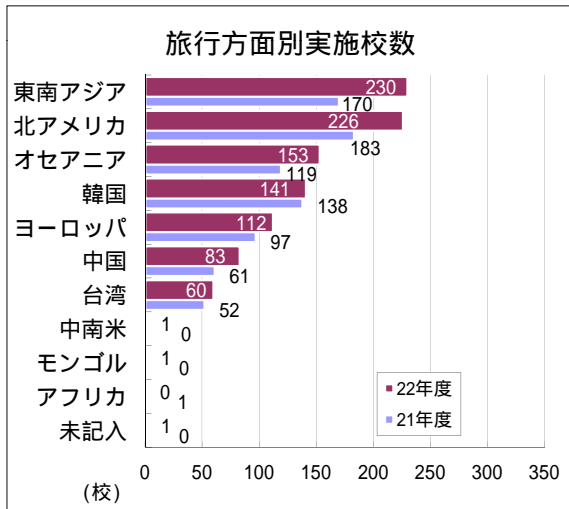
1. 平成22年度海外修学旅行の実施状況

(1) 全国の動向

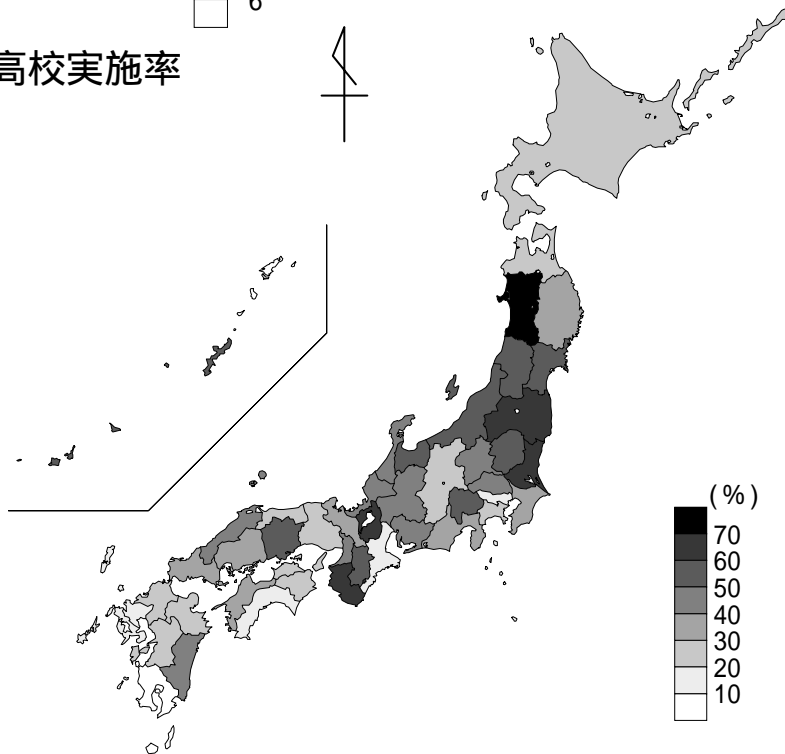
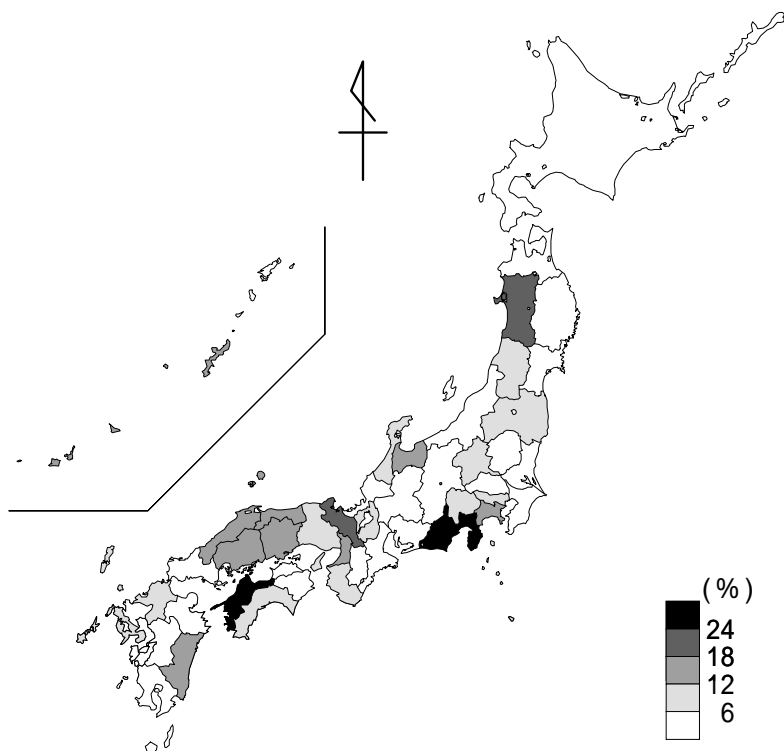
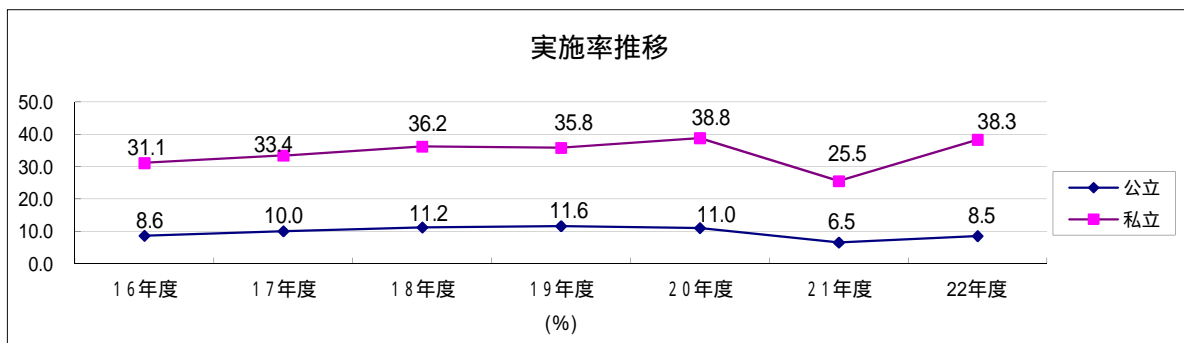
- 実施校数は増加(151校増)、参加生徒数も増加(25,373人増)、旅行件数も増加(199件)であった。全国で737校(公立304校・私立433校)が実施し、113,256人(公立42,155人・私立71,101人)の生徒が参加した。公立高校では8.5%、私立高校では38.3%の実施率であった。旅行件数は938件(公立329件・私立609件)にのぼる。
- 前年度と比べ、実施校数・旅行件数・参加生徒数は公私立とも大幅に増加している。
- 旅行先(延べ数)では、34ヶ国・地域に1,008校127,375人が訪問した。
前年度より、韓国、中国、東南アジア、オセアニア、北アメリカ、ヨーロッパの各方面で実施校数・参加生徒数ともに増加した。主要方面として、東南アジアは234校31,101人(公立110校16,709人、私立124校14,392人)。北アメリカ232校28,277人(公立64校7,219人、私立168校21,058人)であった。2009年に発症した「新型インフルエンザ」が終息し、渡航が回復したものと思われる。

年度別実施状況

区分	計			公立			私立		
	実施校数	旅行件数	参加生徒数	実施校数	旅行件数	参加生徒数	実施校数	旅行件数	参加生徒数
平成20年度	944	1,170	150,975	431	457	65,874	513	713	85,101
平成21年度	586	739	87,883	249	266	35,375	337	473	52,508
平成22年度	737	938	113,256	304	329	42,155	433	609	71,101



グラフは延べ数を基に作成。



公私立高等学校の訪問国別生徒数 上位11ヶ国・地域

国・地域	平成20年度			平成21年度			平成22年度		
	都道府県数	校数	人数	都道府県数	校数	人数	都道府県数	校数	人数
韓国	43	201	25,705	42	138	16,158	39	141	18,386
オーストラリア	40	208	29,681	27	105	13,428	33	129	18,046
マレーシア	31	143	24,485	28	72	8,834	30	108	15,956
シンガポール	36	155	22,871	32	86	9,897	38	107	13,751
台湾	28	57	7,763	21	52	9,945	28	60	9,458
ハワイ	35	85	10,337	27	63	7,613	33	77	9,333
中国	35	100	10,929	25	61	5,769	28	83	7,785
グアム	22	61	7,050	20	40	6,278	25	58	7,320
アメリカ本土	20	50	6,198	18	39	4,873	21	31	5,065
フランス	25	56	6,241	17	30	3,450	22	39	5,017
カナダ	23	49	6,559	17	31	3,433	23	35	4,906

- 1 公立高等学校の訪問国別生徒数 上位11ヶ国・地域

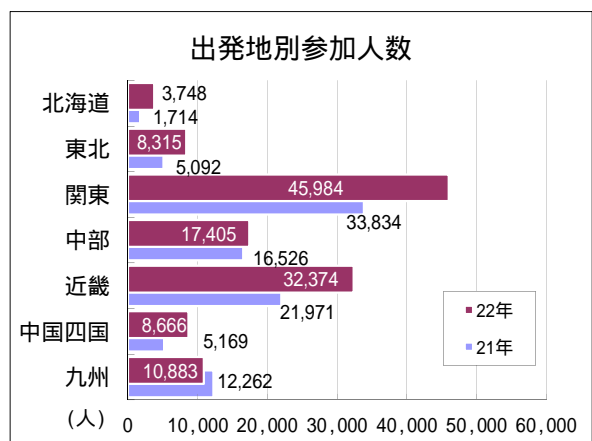
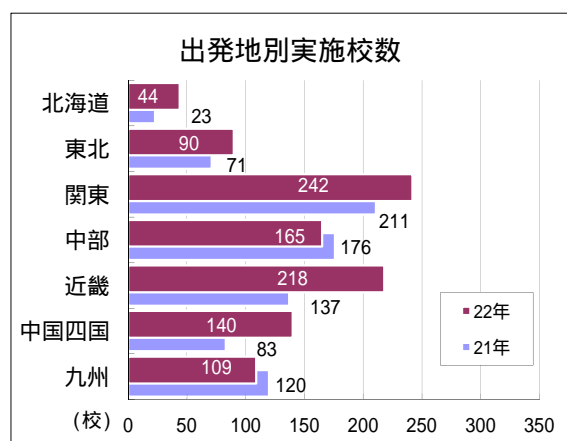
国・地域	平成20年度			平成21年度			平成22年度		
	都道府県数	校数	人数	都道府県数	校数	人数	都道府県数	校数	人数
韓国	37	115	16,000	27	74	9,526	27	77	10,082
マレーシア	20	82	15,569	14	31	4,192	23	57	9,379
シンガポール	27	80	13,134	19	36	4,557	24	49	6,708
台湾	18	32	5,120	13	36	7,367	17	31	5,429
中国	26	55	6,587	15	33	3,817	16	43	4,151
グアム	12	30	4,001	10	19	3,666	15	26	3,947
オーストラリア	21	48	7,707	13	21	2,369	16	27	2,936
ハワイ	13	19	2,160	10	14	1,127	9	16	1,795
アメリカ本土	9	11	420	8	12	750	9	14	695
インドネシア	0	0	0	0	0	0	1	2	622
フランス	6	9	696	4	6	517	4	6	601

- 2 私立高等学校の訪問国別生徒数 上位11ヶ国・地域

国・地域	平成20年度			平成21年度			平成22年度		
	都道府県数	校数	人数	都道府県数	校数	人数	都道府県数	校数	人数
オーストラリア	34	160	21,974	24	84	11,059	30	102	15,110
韓国	35	86	9,705	34	64	6,632	33	64	8,304
ハワイ	28	66	8,177	25	49	6,486	29	61	7,538
シンガポール	28	75	9,737	26	50	5,340	28	58	7,043
マレーシア	27	61	8,916	23	41	4,642	25	51	6,577
アメリカ本土	17	39	5,778	15	27	4,123	18	31	5,065
カナダ	22	44	5,861	16	29	3,313	20	31	4,640
フランス	21	47	5,545	15	24	2,933	19	33	4,416
台湾	18	25	2,643	14	16	2,578	21	29	4,029
イギリス	19	28	3,740	15	21	2,262	14	24	3,704
中国	22	45	4,342	16	28	1,952	20	40	3,634

(2) 都道府県別の動向

○ 実施校は、北海道、東北、関東、近畿、中国・四国地方は増加、その他の地方は減少。
 また、実施校は、30都道府県で増加、11県が減少。公立では21都道府県で増加、16府県で減少。私立では31都道府県で増加、7県で減少している。

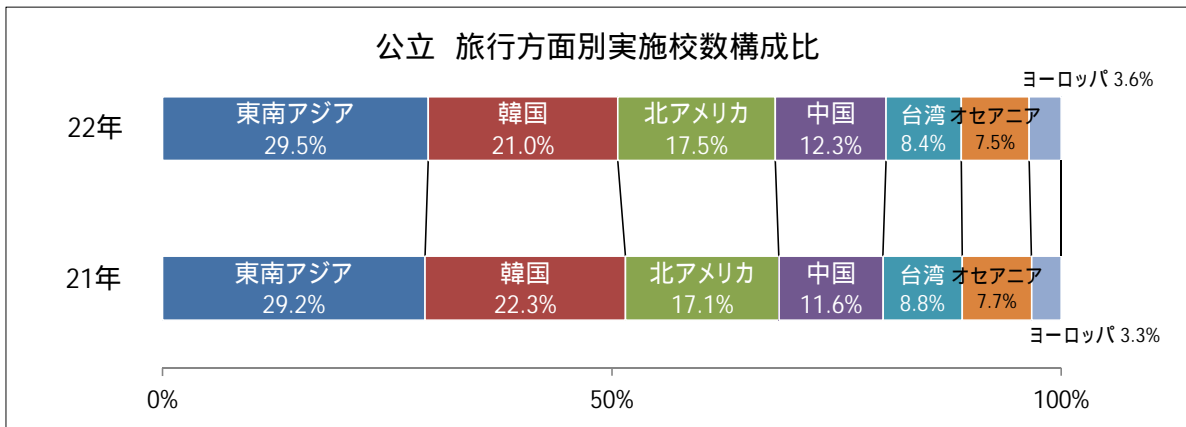
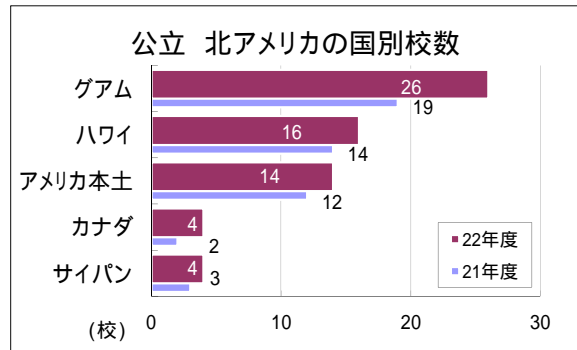
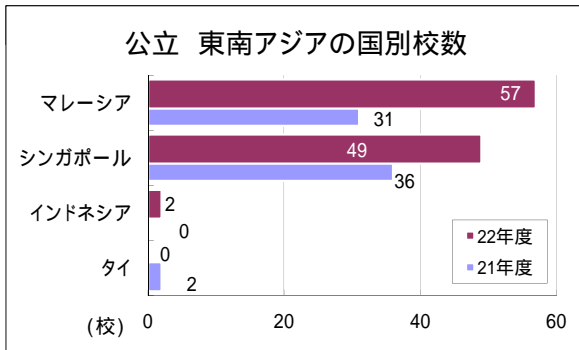
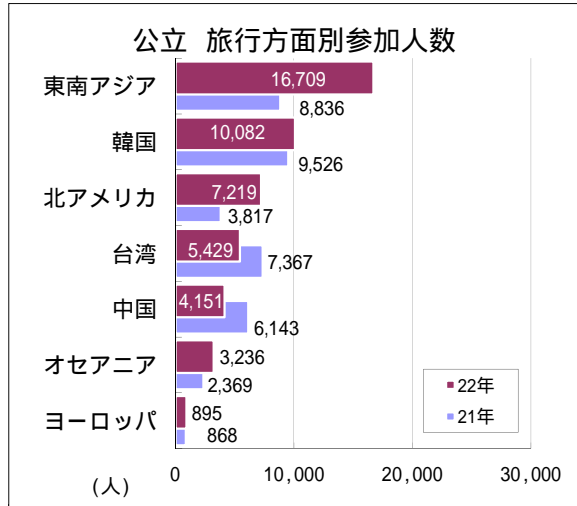
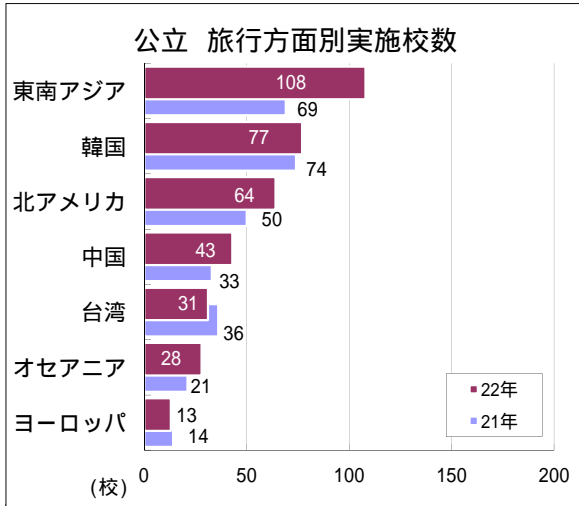


グラフは延べ数を基に作成。

(3) 公私立別の状況

公立高等学校

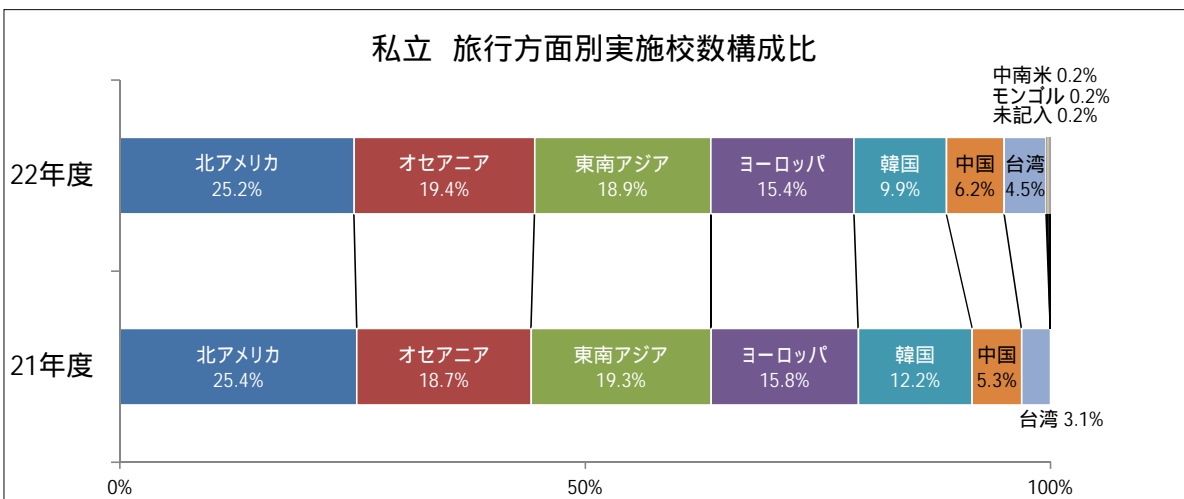
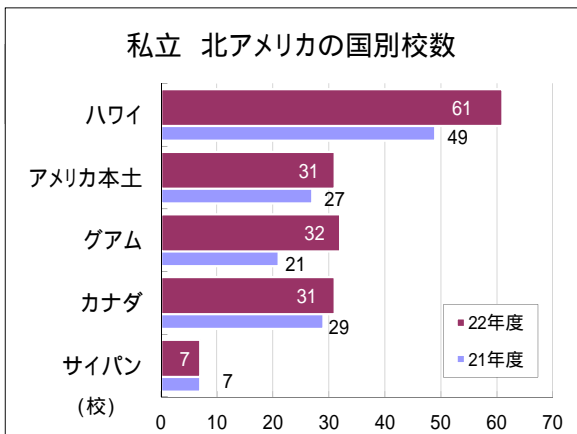
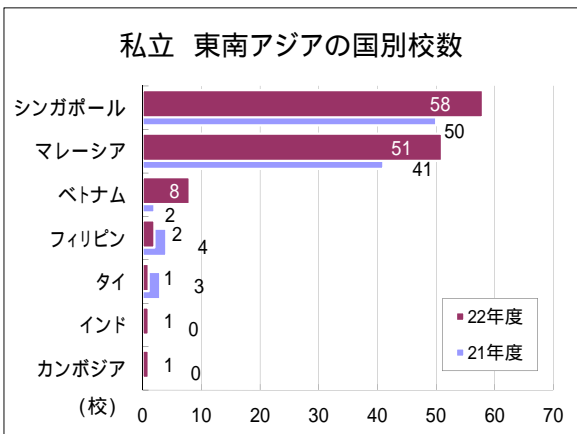
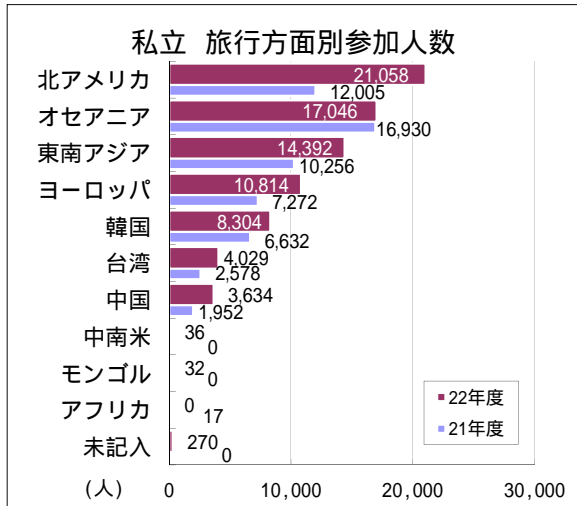
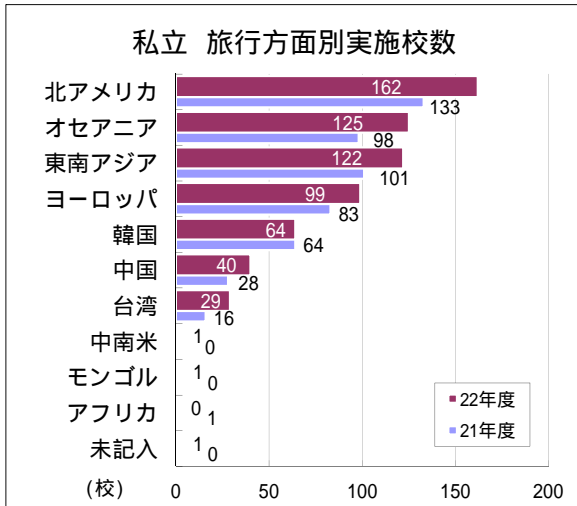
- 実施校は、304校が実施し42,155人が参加した。旅行実施件数は329件であった。
前年度より、実施校数で55校、参加生徒数は6,780人、旅行実施件数は63件増加している。
- 旅行先(延べ数)では、18ヶ国・地域に364校47,760人が訪問した。
実施校数・参加生徒数ともに東南アジア、韓国、中国、オセアニア、北アメリカが増加している。台湾は減少している。
増加となった東南アジアは108校16,709人、韓国は77校10,082人、オセアニアは28校3,236人であった



グラフは延べ数を基に作成。

私立高等学校

- 実施校は、433校が実施し71,101人が参加した。旅行実施件数は609件であった。前年度より、実施校数(96校増)、参加生徒数(18,593人増)、実施件数(136件増)といずれも増加している。
- 旅行先(延べ数)では、33ヶ国・地域に644校79,615人が訪問した。参加校・参加人数ともに増加し、方面別では北アメリカ168校21,058人、オセアニア136校17,046人、東南アジア124校14,392人が多い。



グラフは延べ数を基に作成。

(4) 公私立中学校の状況(参考)

中学校の海外修学旅行は、私立学校を主としており、公立学校は一部府県での実施が見うけられる。
参考資料として掲載した。

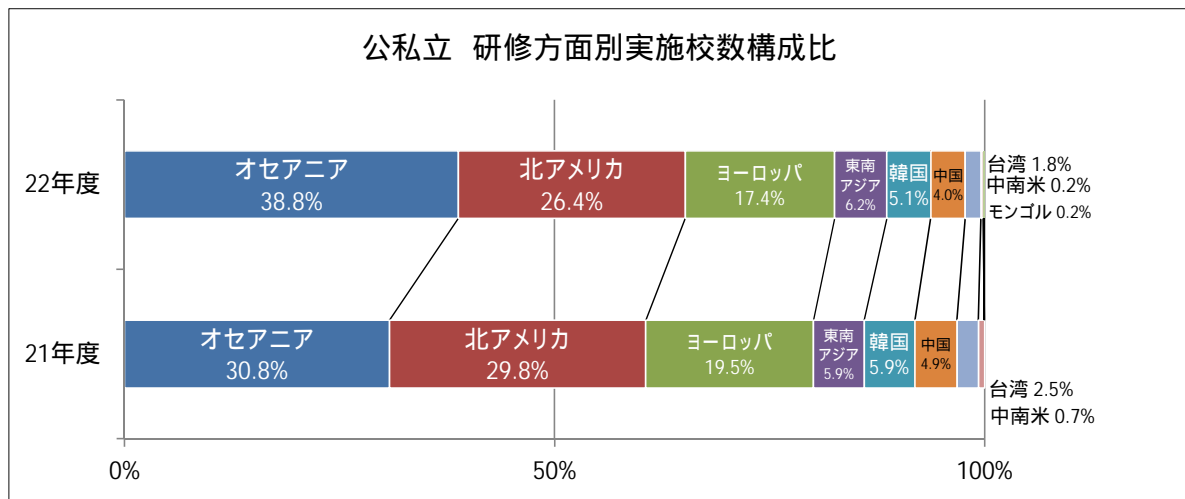
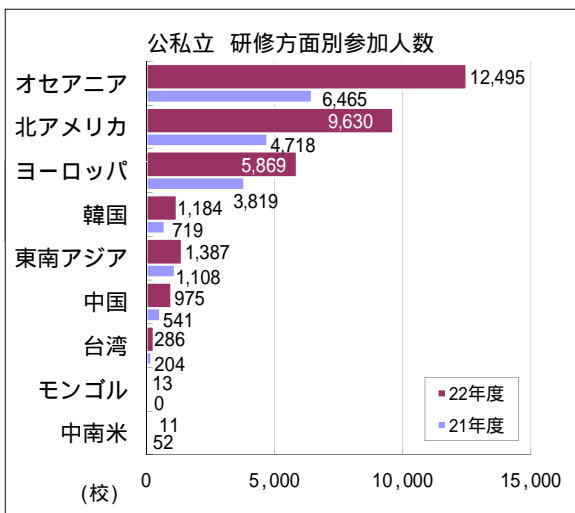
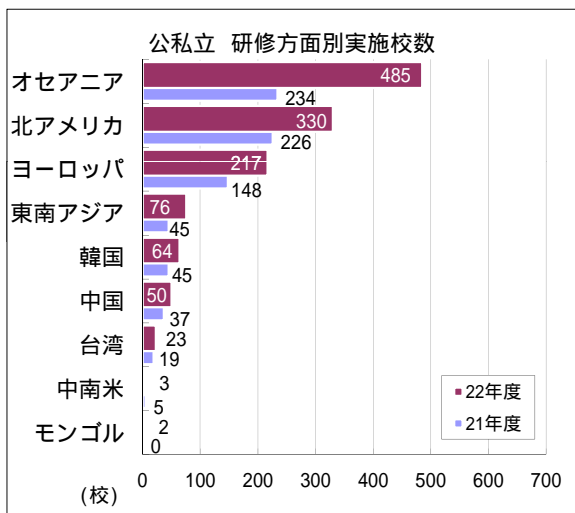
- 115校8,893人(公立23校1,353人、私立92校7,540人)の実施があった。
- 公立中学校は13都府県で実施され、西日本(京都・福岡・高知)、中部(静岡)、東北(秋田・福島)からの学校が多い。
旅行方面は、公立は韓国(11校726人)が最も多く、日数は4~5日間で最も多い。
次いでオセアニア方面(6校、205名)で日数は5・6・7日間で2件ずつあった。
- 私立中学校は31都道府県で実施され、オセアニア(38校3,261人)が最も多く、次いでヨーロッパ(14校、1,452人)、北アメリカ(24校、1,971人)の順となっている。
旅行日数・費用は「6~7日間」と「10日間以上」、15万円以上が最も多い。

2.平成22年度海外研修の実施状況

- 実施校は、947校(公立472校、私立475校)が実施し、参加生徒数は29,954人(公立10,713人、私立19,241人)であった。研修件数は1,311件(公立553件、私立758件)を数える。前年度と比べ、実施校数・実施件数ともに増加している。2009年に発生した「新型インフルエンザ」の終息により渡航が回復したと思われる。
- 研修先(延べ数)では、40ヶ国・地域に1,250校31,850人(公立559校11,106人、私立691校20,744人)が参加した。研修先は例年と変わらずオセアニア、北アメリカ、ヨーロッパが多い。
- 研修内容は、ホームステイ・語学研修が724校20,534人で実施総数の校数比57.9%、人数比64.5%と最も多い。公立では全件数の校数比41.4%(人数比47.6%)、私立で校数比71.2%(人数比73.5%)となっている。

海外研修旅行(修学旅行外)の年度別実施状況

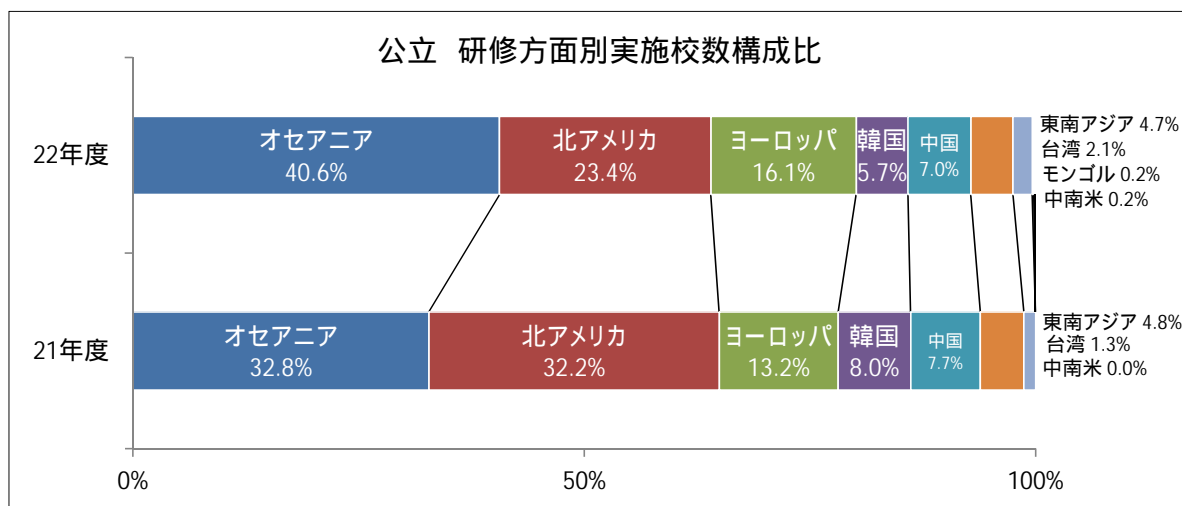
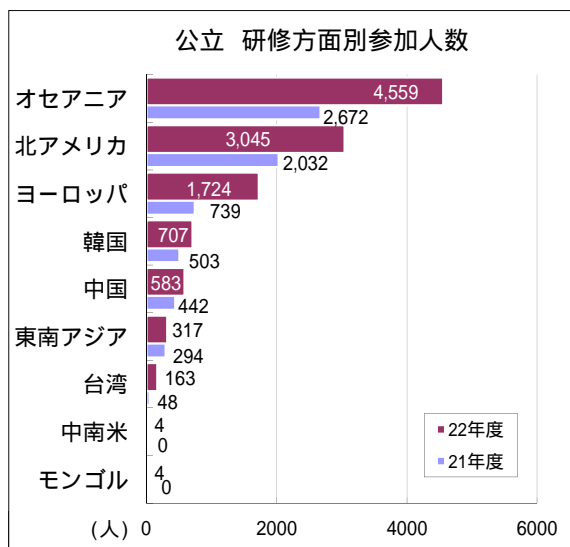
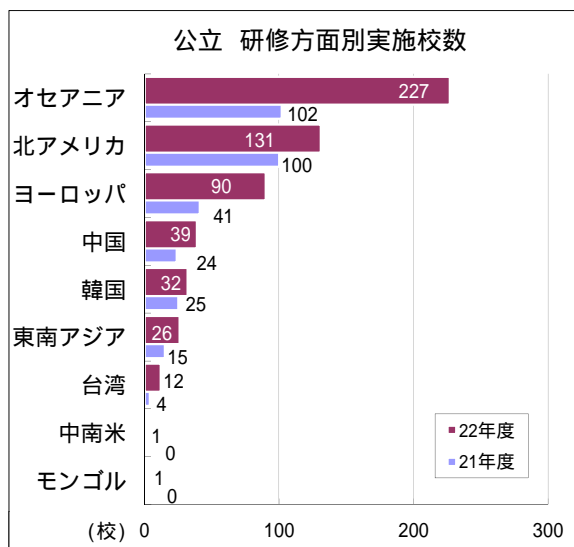
	計			公立			私立		
	実施校数	研修件数	参加生徒数	実施校数	研修件数	参加生徒数	実施校数	研修件数	参加生徒数
平成20年度	971	1,319	30,243	447	546	11,215	524	773	19,028
平成21年度	564	744	17,128	291	311	6,730	273	433	10,398
平成22年度	947	1,311	29,954	472	553	10,713	475	758	19,241



グラフは延べ数を基に作成。

(1) 公立高等学校

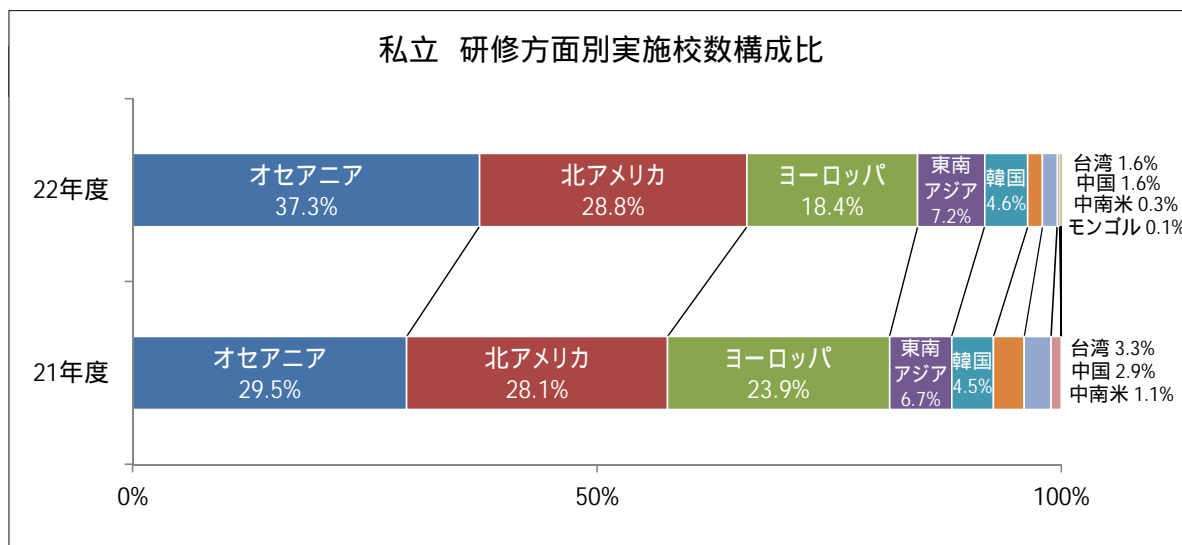
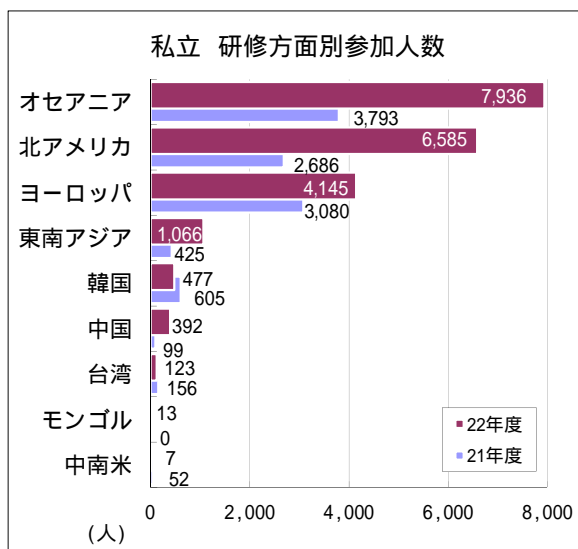
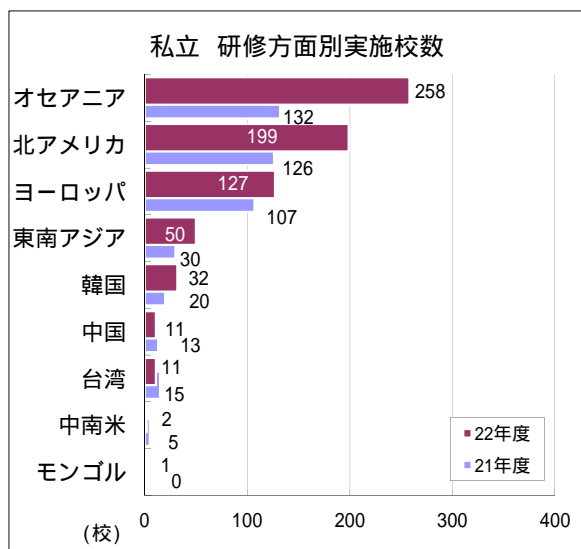
- 実施校は、472校（研修件数は553件）が実施し、参加生徒数は10,713人であった。
公立高校では複数校が同一研修に参加している事例が多い。
- 研修先(延べ数)では、32ヶ国・地域に560校11,106人が参加した。
研修方面ではオセアニア方面（227校4,559人）、特にオーストラリア、次いで北アメリカ（131校3,045人）、ヨーロッパ（91校1,724人）が多く、アジア方面も増加している。
- 研修内容は、ホームステイ・語学研修が232校5,292人(校数比41.5%、人数比47.6%)と半数近くを占める。次いで学校交流・姉妹校交流が182校3,187人(校数比32.7%、人数比28.7%)が多い。



グラフは延べ数を基に作成。

(2) 私立高等学校

- 実施校は、475校（研修件数は758件）が実施し、参加生徒数は19,241人であった。
 - 研修先(延べ数)では、32ヶ国・地域に691校20,744人が参加した。
- 研修方面ではオセアニア（258校7,936人）・北アメリカ（199校6,585人）・ヨーロッパ（127校4,145人）が多い。研修内容は、ホームステイ・語学研修が492校15,242人（校数比71.2%、人数比73.5%）と圧倒的に多い。



グラフは延べ数を基に作成。